

環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)
【平成30年度～平成34年度】

しまねけん
島根県

当	初	平成30年3月
第1回	変更	平成30年7月
第2回	変更	平成30年12月

環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)の目標等

都道府県名	島根県	個別地域	大山隠岐国立公園
-------	-----	------	----------

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度
------	---------------------

<p>目標</p> <p>大目標: 快適で安全な利用施設の整備による自然とのふれあいの推進 目標1: 老朽化した施設の再整備・改修を行い、景観の改善及び利用者に対して、安全・快適な空間を提供する。 目標2: 施設の計画的な維持管理・更新</p>

<p>目標設定の根拠</p> <p>個別地域の現状 ○大山隠岐国立公園 大山隠岐国立公園は鳥取県・岡山県・島根県にまたがり、面積は69,410.5ha(陸域:35,353ha、海域:34,057.5ha)である。大山や蒜山、三瓶山などの山岳景観と島根半島、隠岐島などの海岸景観との調和が取れた公園で、山陰中央部を代表する景勝地が集結している。大きく分けると、大山蒜山地域、隠岐地域、島根半島地域、三瓶山地域の4地域に分かれ、それぞれ個性が異なっている。その中でも隠岐地域は、優れた大地の遺産と美しい自然景観のほか、生き物、人々の歴史や文化が認められ、平成25年9月に世界ジオパークの認定を受けており、今後、国内外からの来訪者の増大が見込まれる。</p> <p>・都万野営場は園地や運動場、歩道、宿舎などが整備された集団施設地区にあり、自然散策や学習、マリンスポーツなど自然体験の宿泊拠点として利用されている。</p> <p>・島根半島地域(東部)は、松江市鹿島町御津(みつ)沖から東端の松江市美保関町地蔵崎に至る、複雑に入り組んだリアス式の海岸部からなっており、加賀瀬戸(くけど)(瀬戸はこの地方で洞窟のこと)や多古(たこ)七つ穴、美保北浦などの海食洞門や洞窟が連続し、崖上のクロマツ林とともに美しい海岸風景が展開している。</p> <p>・三瓶山地域は、島根県のほぼ中央に位置する標高1,126mの火山性の独立峰三瓶山(さんべさん)を中心とした地区である。三瓶山は、中国地方では、景観の美しさや利用性から鳥取県の大山と並び称されるトイデ型の火山である。山体は、火口の室の内(むろのうち)の周囲に環状に連なる主峰男三瓶(おさんべ)、女三瓶(めさんべ)、子三瓶、孫三瓶の4つの峰からなり、その裾野には西の原、東の原などの広大な草原が展開し、伝説の浮布池(うきぬのいけ)や姫逃池(ひめのがいけ)とともに特色のある山岳・高原風景をつくっている。また、国民保養温泉地に指定されている三瓶温泉や、山峡の情緒あふれる湯抱(ゆがかえ)温泉も公園区域内にあり、周遊道路や遊歩道、キャンプ場などの施設も整っており、春の新緑、夏の登山・キャンプ、秋の紅葉狩りと四季を通じて健康な野外レクリエーションのメッカとなっている。また、平成32年5月には全国植樹祭が予定されている。</p> <p>課題 ○大山隠岐国立公園</p> <p>・島根半島地域の地蔵崎園地には、展望デッキや東屋、木道、トイレ等が整備されている。展望デッキは使用見込み期間を過ぎ老朽化してきているが、日当たりのよい環境に設置されているため、劣化や損傷の進行を未然に防止するよう計画的な維持管理が必要である。</p> <p>・都万野営場は平成元年頃より整備されて以来、大規模な改修を行っておらず施設各所の老朽化が著しい。利用者の快適性向上のため、雨漏りが発生しているログハウスの屋根張替、照明・空調設備等の計画的な維持管理及び施設再整備が必要となっている。</p>
--

<p>長寿命化対策の整備方針と期待する効果</p> <p>・老朽化した園地及び野営場施設の計画的な更新による長寿命化</p>	<p>方針に沿った主要な事業</p> <p>・地蔵崎園地事業 ・都万野営場(ログハウス)整備事業</p>	<p>長寿命化計画名(策定年度又は策定予定年度)</p> <p>H30策定予定 H31策定予定</p>
---	--	---

目標を定量化する指標								
指標	単位	定義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
					基準年度	目標年度	従前値	目標年度
大山隠岐国立公園(島根半島地域)来訪者数	千人/年	自然公園の来訪者数	市町村からの聞き取り	国立公園施設の再整備に対する指標とし、基準年の現状維持を目指す。	3,742	3,742	平成26年度	平成30年度
大山隠岐国立公園(隠岐地域)来訪者数	〃	〃	〃	〃	176	176	平成26年度	平成34年度

<p>その他必要な事項</p> <p>・整備施設については、事業主体が維持管理を行う。</p>
--

環境保全施設整備交付対象事業等一覧表(1)

(金額の単位は千円)

交付対象事業費		48,215		交付限度額			24,108								
番号	公園名等	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度				1年目(30年度)	2年目(31年度)	3年目(32年度)	4年目(33年度)	5年目(34年度)
1	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	浄土ヶ浦園地整備事業	隠岐の島町	隠岐の島町	0			0			0				
2	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	都万野営場整備事業	隠岐の島町	隠岐の島町	0			0			0				
3	大山隠岐国立公園(島根半島地域)	地蔵崎園地整備事業	松江市	島根県	2,000	H30	H30	2,000	1,000		2,000	0			
4	大山隠岐国立公園(三瓶地域)	北の原博物展示施設整備事業	大田市	島根県	0			0				0			
5	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	都万野営場(ログハウス)整備事業	隠岐の島町	隠岐の島町	55,690	H31	H35	46,215		23,108		17,790	9,475	9,475	9,475
合計					57,690			48,215	1,000	23,108	2,000	17,790	9,475	9,475	9,475

(参考)環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)(島根県)の概要図

個別地域	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	所在地	島根県 隠岐の島町
------	----------------	-----	-----------

※ 個別地域の図面を添付すること。



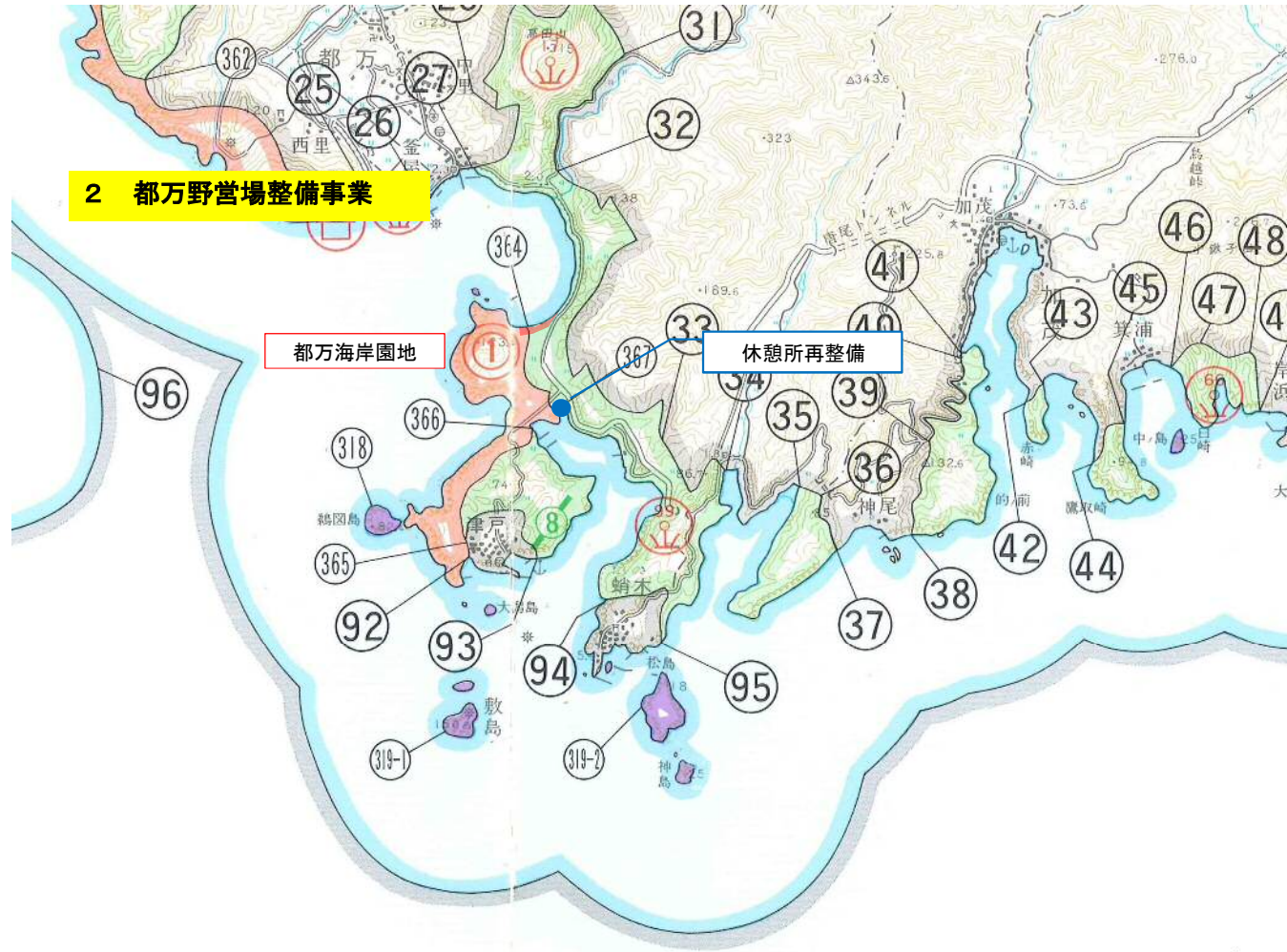
利用計画凡例	
	集団施設地区
	園地
	宿舎
	避難小屋
	野営場
	運動場
	舟遊場
	スキ一場
	乗馬施設
	駐車場
	博物展示施設
	車道
	自転車道
	歩道
	索道
	一般自動車道
	保留施設

1 浄土ヶ浦園地整備事業

(参考)環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)(島根県)の概要図

個別地域	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	所在地	島根県 隠岐の島町
------	----------------	-----	-----------

※ 個別地域の図面を添付すること。

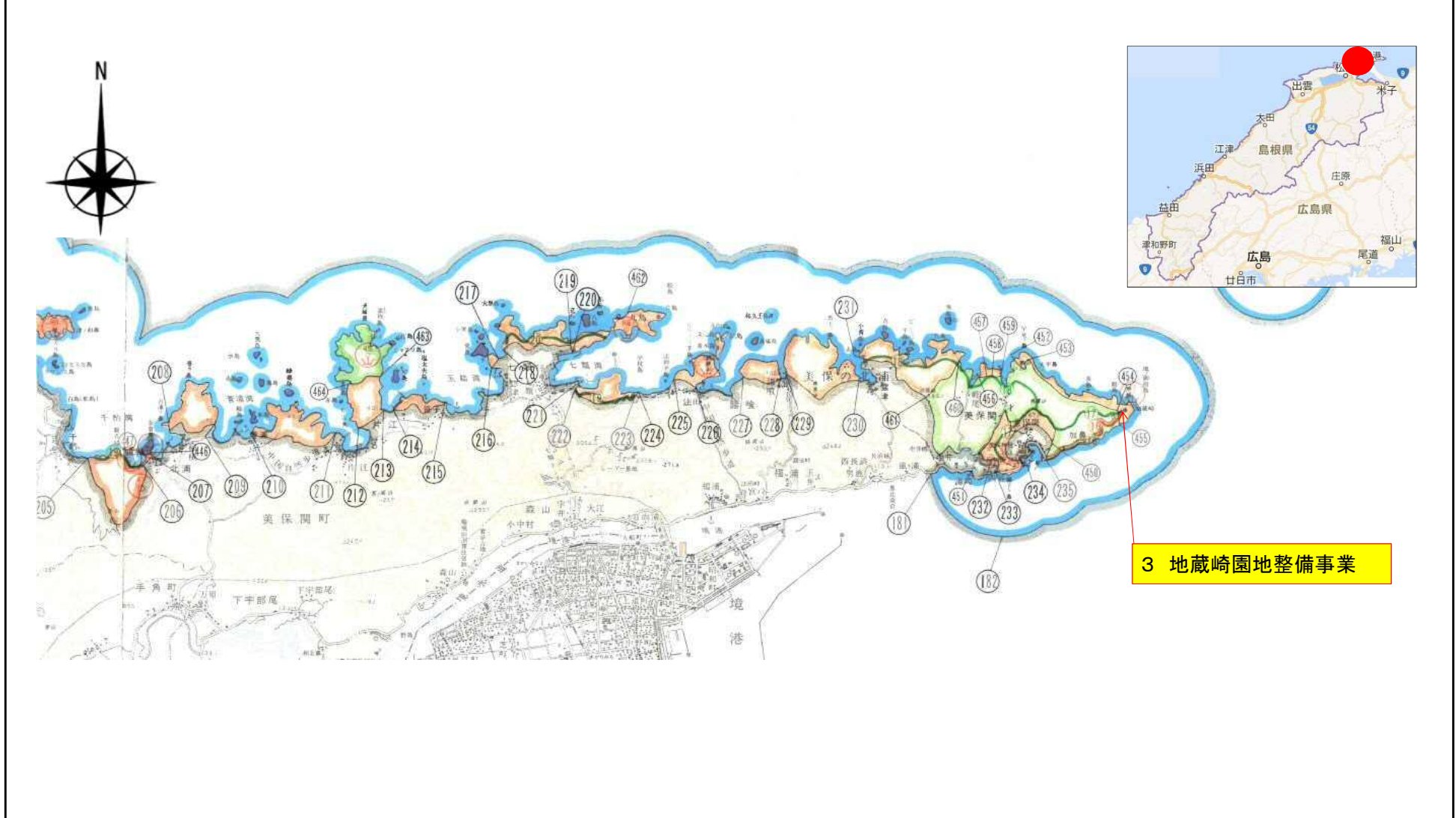


利用計画凡例	
	集団施設地区
	園地
	宿舎
	避難小屋
	野営場
	運動場
	舟遊場
	乗馬施設
	駐車場
	博物展示施設
	車道
	自転車道
	歩道
	索道
	一般自動車道
	保留施設

(参考)環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)(島根県)の概要図

個別地域	大山隠岐国立公園(島根半島(東部)地域)	所在地	松江市
------	----------------------	-----	-----

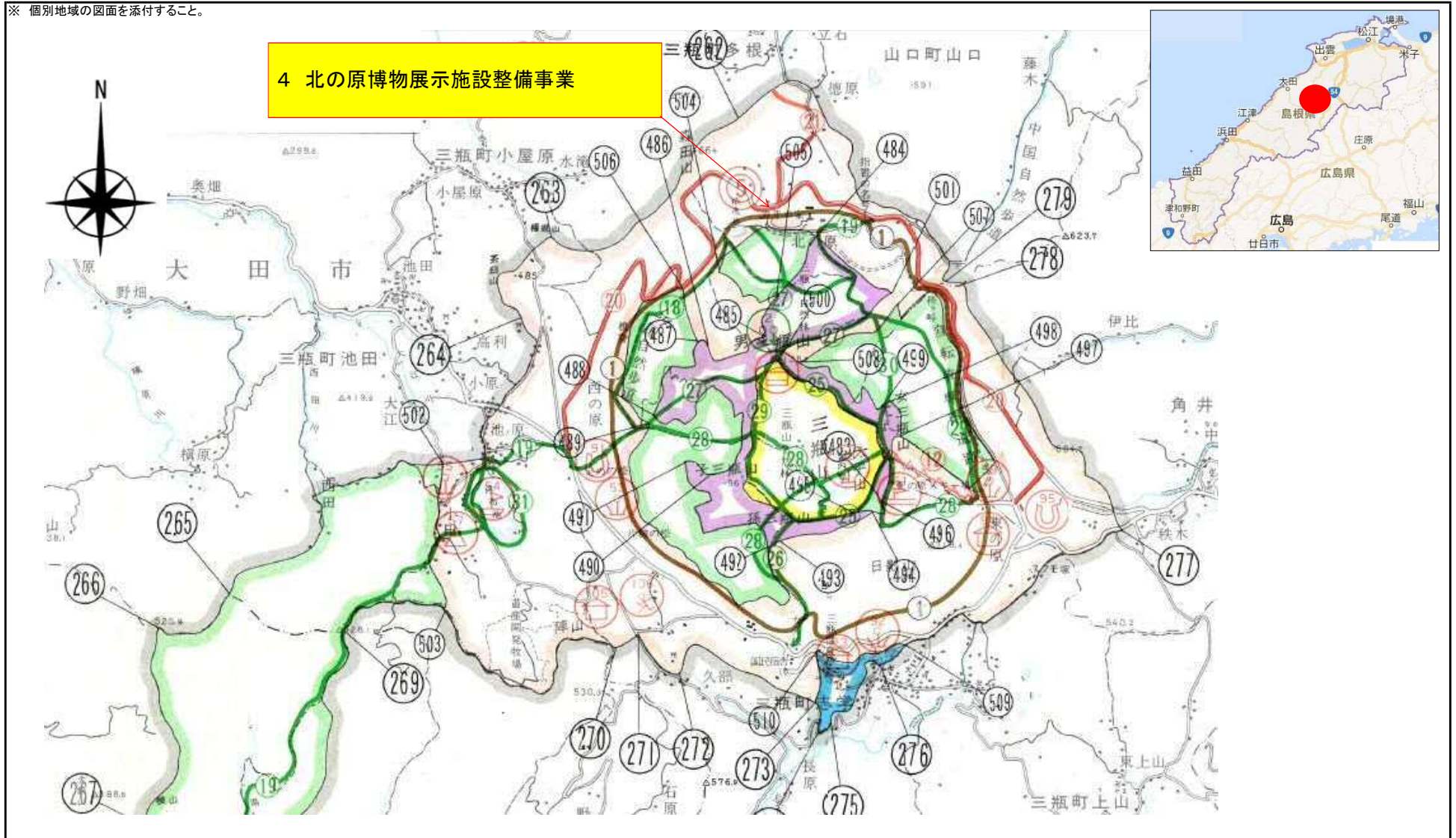
※ 個別地域の図面を添付すること。



(参考)環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)(島根県)の概要図

個別地域	大山隠岐国立公園(三瓶山地域)	所在地	大田市、美郷町、飯南町
------	-----------------	-----	-------------

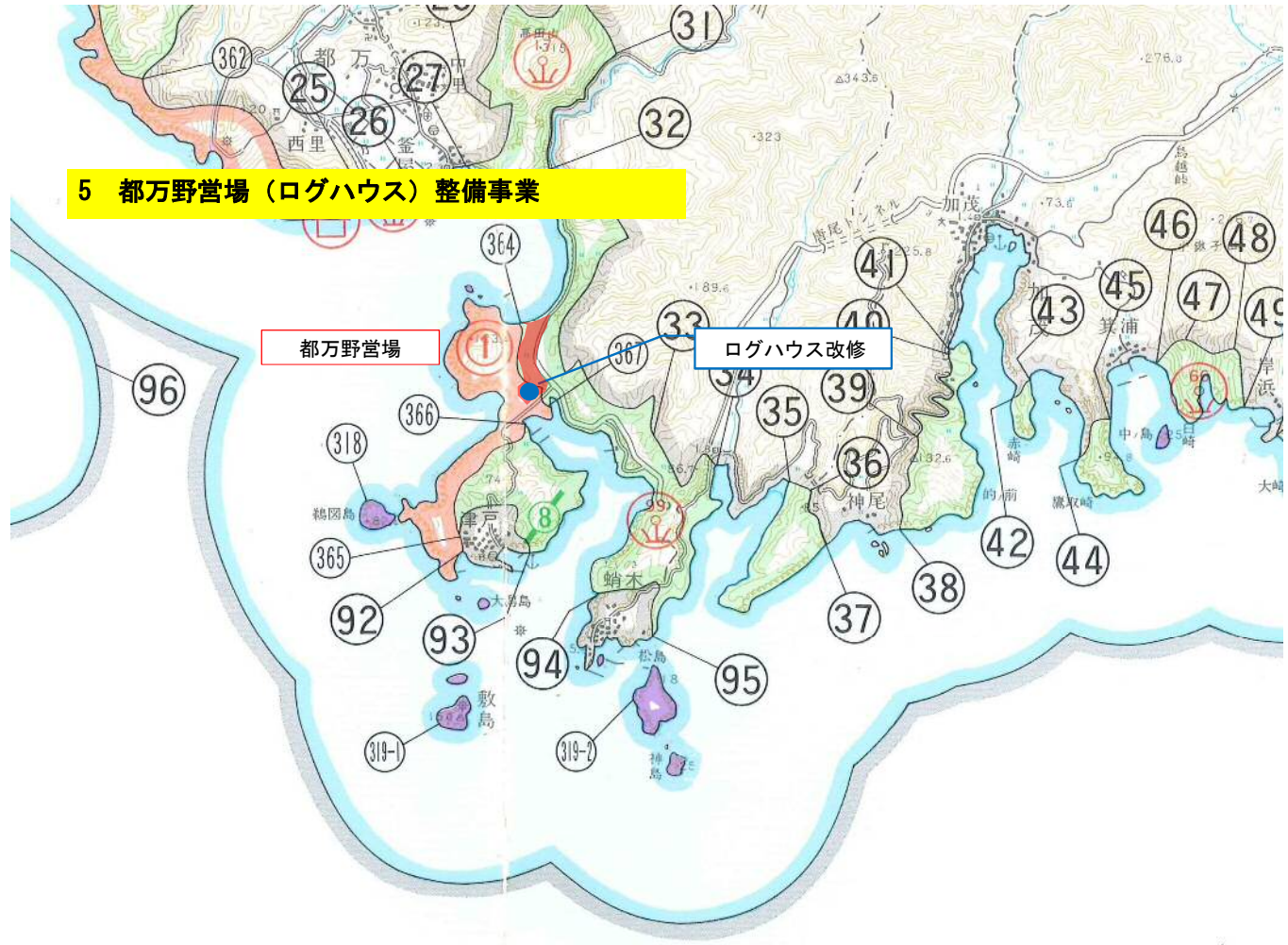
※ 個別地域の図面を添付すること。



(参考) 環境保全施設整備計画(国立公園整備事業)(島根県)の概要図

個別地域	大山隠岐国立公園(隠岐地域)	所在地	島根県 隠岐の島町
------	----------------	-----	-----------

※ 個別地域の図面を添付すること。



利用計画凡例

○	集団施設地区
○	園地
○	宿舎
○	避難小屋
○	野営場
○	運動場
○	舟遊場
○	スキー場
○	乗馬施設
○	駐車場
○	博物展示施設
—○—	車道
—○—	自転車道
—○—	歩道
—○—	索道
—○—	一般自動車道
○	保留施設

環境保全施設整備計画に関する事前評価用チェックシート

都道府県名	島根県	計画期間	平成 30 年度～平成 30 年度
個別地域名	浄土ヶ浦園地	評価年度	平成 30 年度
1 事業の必要性			チェック欄
★ (1)	事業区域の自然環境、施設整備の現状及び利用の動向等から、事業を実施する必要性が認められる。		○
★ (2)	上位計画との整合性が確保されている。		○
★ (3)	同じ国立公園の直轄事業との整合性が確保されている。		○
★ (4)	環境保全施設整備交付金取扱要領の 1 に定める交付対象事業等である。		○
2 事業の有効性			チェック欄
★ (1)	既存施設の長寿命化に資する整備でその効果が見込める。		○
★ (2)	個別施設計画を策定する必要がある施設である。		
★ (3)	単年度当たりのライフサイクルコスト縮減が見込める。		○
(4)	施設に劣化が認められる。		○
3 目標と指標の妥当性・実現可能性			チェック欄
★ (1) 目標と指標の妥当性			
	① 目標に対応した適切な指標が設定されている。		○
	② 指標及び数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
(2) 経済性			
	コストの削減に努めるなど経済性に配慮している。		○
(3) 自然環境等への配慮			
	自然環境や地球環境に対し、以下のような配慮をした事業である。 ・ 整備による風景への影響を最小限とするよう配慮 ・ 省エネの推進や再生エネルギーの活用 ・ 地域材等の天然材料等、生態系に配慮した資材の利用 ・ 外来種の持ち込み対策等に対する施工上の配慮 ・ 木材を利用する場合に間伐材を使用 ・ 廃棄物が発生する場合にリサイクル等を推進		○
★ (4) 実現可能性			
	① 関係機関や地域との合意が形成されている。		○
	② 整備完了後適切に維持管理が実施される予定である。		○
	③ 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		

注：★は必須項目

環境保全施設整備計画に関する事前評価用チェックシート

都道府県名	島根県	計画期間	平成 30 年度～平成 30 年度
個別地域名	都万野営場	評価年度	平成 30 年度
1 事業の必要性			チェック欄
★ (1)	事業区域の自然環境、施設整備の現状及び利用の動向等から、事業を実施する必要性が認められる。		○
★ (2)	上位計画との整合性が確保されている。		○
★ (3)	同じ国立公園の直轄事業との整合性が確保されている。		○
★ (4)	環境保全施設整備交付金取扱要領の 1 に定める交付対象事業等である。		○
2 事業の有効性			チェック欄
★ (1)	既存施設の長寿命化に資する整備でその効果が見込める。		○
★ (2)	個別施設計画を策定する必要がある施設である。		
★ (3)	単年度当たりのライフサイクルコスト縮減が見込める。		○
(4)	施設に劣化が認められる。		○
3 目標と指標の妥当性・実現可能性			チェック欄
★ (1) 目標と指標の妥当性			
	① 目標に対応した適切な指標が設定されている。		○
	② 指標及び数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
(2) 経済性			
	コストの削減に努めるなど経済性に配慮している。		○
(3) 自然環境等への配慮			
	自然環境や地球環境に対し、以下のような配慮をした事業である。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備による風景への影響を最小限とするよう配慮 ・ 省エネの推進や再生エネルギーの活用 ・ 地域材等の天然材料等、生態系に配慮した資材の利用 ・ 外来種の持ち込み対策等に対する施工上の配慮 ・ 木材を利用する場合に間伐材を使用 ・ 廃棄物が発生する場合にリサイクル等を推進 		○
★ (4) 実現可能性			
	① 関係機関や地域との合意が形成されている。		○
	② 整備完了後適切に維持管理が実施される予定である。		○
	③ 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		

注：★は必須項目

環境保全施設整備計画に関する事前評価用チェックシート

都道府県名	島根県	計画期間	平成 30 年度～平成 30 年度
個別地域名	地蔵崎園地	評価年度	平成 30 年度
1 事業の必要性			チェック欄
★ (1)	事業区域の自然環境、施設整備の現状及び利用の動向等から、事業を実施する必要性が認められる。		○
★ (2)	上位計画との整合性が確保されている。		○
★ (3)	同じ国立公園の直轄事業との整合性が確保されている。		○
★ (4)	環境保全施設整備交付金取扱要領の 1 に定める交付対象事業等である。		○
2 事業の有効性			チェック欄
★ (1)	既存施設の長寿命化に資する整備でその効果が見込める。		○
★ (2)	個別施設計画を策定する必要がある施設である。		○
★ (3)	単年度当たりのライフサイクルコスト縮減が見込める。		○
(4)	施設に劣化が認められる。		○
3 目標と指標の妥当性・実現可能性			チェック欄
★ (1) 目標と指標の妥当性			
	① 目標に対応した適切な指標が設定されている。		○
	② 指標及び数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
(2) 経済性			
	コストの削減に努めるなど経済性に配慮している。		○
(3) 自然環境等への配慮			
	自然環境や地球環境に対し、以下のような配慮をした事業である。 ・ 整備による風景への影響を最小限とするよう配慮 ・ 省エネの推進や再生エネルギーの活用 ・ 地域材等の天然材料等、生態系に配慮した資材の利用 ・ 外来種の持ち込み対策等に対する施工上の配慮 ・ 木材を利用する場合に間伐材を使用 ・ 廃棄物が発生する場合にリサイクル等を推進		○
★ (4) 実現可能性			
	① 関係機関や地域との合意が形成されている。		○
	② 整備完了後適切に維持管理が実施される予定である。		○
	③ 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		

注：★は必須項目

環境保全施設整備計画に関する事前評価用チェックシート

都道府県名	島根県	計画期間	平成 31 年度～平成 31 年度
個別地域名	北の原博物展示施設	評価年度	平成 28 年度
1 事業の必要性			チェック欄
★ (1)	事業区域の自然環境、施設整備の現状及び利用の動向等から、事業を実施する必要性が認められる。		○
★ (2)	上位計画との整合性が確保されている。		○
★ (3)	同じ国立公園の直轄事業との整合性が確保されている。		○
★ (4)	環境保全施設整備交付金取扱要領の 1 に定める交付対象事業等である。		○
2 事業の有効性			チェック欄
★ (1)	既存施設の長寿命化に資する整備でその効果が見込める。		○
★ (2)	個別施設計画を策定する必要がある施設である。		○
★ (3)	単年度当たりのライフサイクルコスト縮減が見込める。		
(4)	施設に劣化が認められる。		○
3 目標と指標の妥当性・実現可能性			チェック欄
★ (1) 目標と指標の妥当性			
	① 目標に対応した適切な指標が設定されている。		○
	② 指標及び数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
(2) 経済性			
	コストの削減に努めるなど経済性に配慮している。		○
(3) 自然環境等への配慮			
	自然環境や地球環境に対し、以下のような配慮をした事業である。 ・ 整備による風景への影響を最小限とするよう配慮 ・ 省エネの推進や再生エネルギーの活用 ・ 地域材等の天然材料等、生態系に配慮した資材の利用 ・ 外来種の持ち込み対策等に対する施工上の配慮 ・ 木材を利用する場合に間伐材を使用 ・ 廃棄物が発生する場合にリサイクル等を推進		○
★ (4) 実現可能性			
	① 関係機関や地域との合意が形成されている。		○
	② 整備完了後適切に維持管理が実施される予定である。		○
	③ 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		

注：★は必須項目

環境保全施設整備計画に関する事前評価用チェックシート

都道府県名	島根県	計画期間	平成 31 年度～平成 34 年度
個別地域名	都万野営場	評価年度	平成 30 年度
1 事業の必要性			チェック欄
★ (1)	事業区域の自然環境、施設整備の現状及び利用の動向等から、事業を実施する必要性が認められる。		○
★ (2)	上位計画との整合性が確保されている。		○
★ (3)	同じ国立公園の直轄事業との整合性が確保されている。		○
★ (4)	環境保全施設整備交付金取扱要領の 1 に定める交付対象事業等である。		○
2 事業の有効性			チェック欄
★ (1)	既存施設の長寿命化に資する整備でその効果が見込める。		○
★ (2)	個別施設計画を策定する必要がある施設である。		○
★ (3)	単年度当たりのライフサイクルコスト縮減が見込める。		○
(4)	施設に劣化が認められる。		○
3 目標と指標の妥当性・実現可能性			チェック欄
★ (1) 目標と指標の妥当性			
	①	目標に対応した適切な指標が設定されている。	○
	②	指標及び数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
(2) 経済性			
	コストの削減に努めるなど経済性に配慮している。		○
(3) 自然環境等への配慮			
	自然環境や地球環境に対し、以下のような配慮をした事業である。 ・ 整備による風景への影響を最小限とするよう配慮 ・ 省エネの推進や再生エネルギーの活用 ・ 地域材等の天然材料等、生態系に配慮した資材の利用 ・ 外来種の持ち込み対策等に対する施工上の配慮 ・ 木材を利用する場合に間伐材を使用 ・ 廃棄物が発生する場合にリサイクル等を推進		○
★ (4) 実現可能性			
	①	関係機関や地域との合意が形成されている。	○
	②	整備完了後適切に維持管理が実施される予定である。	○
	③	事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	

注：★は必須項目